

令和5年度 福津いくみ保育園 自己評価表

令和5年6月

【記入方法】よくできている = ◎ ほぼできている = ○ 努力が必要 = △

評価項目		◎	○	△
発達援助	①保育の基本方針に基づき、保育計画が作成されている。	6/15 40.0%	7/15 46.7%	2/15 13.3%
	②指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき指導計画を改定している。	6/15 40.0%	8/15 53.3%	1/15 6.7%
	③子ども一人ひとりの発達状況に配慮した指導計画となっている。	5/15 33.3%	8/15 53.3%	2/15 13.3%
	④子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、生活状況について記録があり、それぞれの子どもに関する内容が全職員に周知されている。	6/15 40.0%	8/15 53.3%	1/15 6.7%
	⑤子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、保育の実施についての会議を、必要に応じて開催している。	4/15 26.7%	11/15 73.3%	0/15 0.0%
健康管理・食事	①登園時や保育中の子どもの健康管理は、一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	6/15 40.0%	9/15 60.0%	0/15 0.0%
	②健康診断の結果については保護者や職員に伝達し、それを保育に反映している。	6/15 40.0%	9/15 60.0%	0/15 0.0%
	③感染症への対応についてはマニュアルがあり、発生時には必要に応じて状況を保護者へ連絡している。	8/15 53.3%	7/15 46.7%	0/15 0.0%
	④アレルギー疾患を持つ子どもに対して専門医から指示を受けた場合、その状況に応じて適切な対応を行っている。	7/15 46.7%	8/15 53.3%	0/15 0.0%
	⑤日々の献立を示すとともに、必要に応じて子どもの喫食状況を保護者に伝えている。	7/15 46.7%	7/15 46.7%	1/15 6.7%
	⑥食について保育士と給食従事者が意見交換の場を持ち、連携して食育活動をしている。	5/15 33.3%	9/15 60.0%	1/15 6.7%
	⑦食事を楽しむ工夫をしている。	5/15 33.3%	9/15 60.0%	1/15 6.7%
保育環境・内容	①子どもが心地よく過ごせる環境整備をしている。	5/15 33.3%	9/15 60.0%	1/15 6.7%
	②子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	5/15 33.3%	7/15 46.7%	3/15 20.0%
	③基本的な生活習慣や生理現象に関しては、子ども一人ひとりの状況に応じて対応している。	4/15 26.7%	9/15 60.0%	2/15 13.3%
	④子どもが自発的に活動できる環境整備をしている。	4/15 26.7%	9/15 60.0%	2/15 13.3%
	⑤身近な自然や社会と関わることができるような取り組みがされている。	4/15 26.7%	10/15 66.7%	1/15 6.7%
	⑥様々な表現活動が自由に体験できるよう配置されている。	4/15 26.7%	7/15 46.7%	4/15 26.7%
	⑦遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。	4/15 26.7%	9/15 60.0%	2/15 13.3%
	⑧子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	5/15 33.3%	9/15 60.0%	1/15 6.7%
	⑨性差への先入観による固定的な観念や、役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	3/15 20.0%	11/15 73.3%	1/15 6.7%
	⑩乳児保育への環境整備がなされ、保育の内容や方法に配慮がみられる。	5/15 33.3%	9/15 60.0%	1/15 6.7%
	⑪長時間保育への環境整備がなされ、保育の内容や方法に配慮がみられる。	5/15 33.3%	9/15 60.0%	1/15 6.7%
育児支援	①一人ひとりの保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談なども行っている。	3/15 20.0%	9/15 60.0%	3/15 20.0%
	②家庭の状況や保護者との情報交換の内容が、必要に応じて記録されている。	4/15 26.7%	9/15 60.0%	2/15 13.3%
	③子どもの発達や育児について、懇談会などの話し合いの場に加え、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	4/15 26.7%	10/15 66.7%	1/15 6.7%
	④虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報がすみやかに園長まで届く体制になっている。	5/15 33.3%	10/15 66.7%	0/15 0.0%
	⑤虐待を受けていると疑われる子どもの保護者対応について、児童相談所や関係機関に照会・通知を行う体制が整って	4/15 26.7%	11/15 73.3%	0/15 0.0%

地域 支 援 ・ 連 携	①育児相談など、地域の子育て家庭を対象とした子育て支援のための取り組みを行っている。	3 15	20.0%	8 15	53.3%	4 15	26.7%
	②老人ホームを訪問し、お年寄りと園児の触れ合いの場を大切にしている。	0 15	0.0%	10 15	66.7%	5 15	33.3%
	③保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関と情報を収集し、それを職員が共有している。	4 15	26.7%	9 15	60.0%	2 15	13.3%
	④子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。	5 15	33.3%	10 15	66.7%	0 15	0.0%
	⑤育児相談などに際して、児童相談所等の専門機関に相談や連携ができる体制になっている。	3 15	20.0%	10 15	66.7%	2 15	13.3%
	⑥小学校との間で、小学生と園児とが互に行事等で交流する機会を設けており、職員間で話し合いや研修等の機会が	3 15	20.0%	9 15	60.0%	3 15	20.0%
	⑦近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。	4 15	26.7%	8 15	53.3%	3 15	20.0%
	⑧保育体験や実習生・ボランティアの受け入れ意義、方針が全職員に理解されている。	5 15	33.3%	10 15	66.7%	0 15	0.0%
基本 方 針 ・ 組 織 運 営	①保育所の保育理念および基本方針が明文化されている。	8 15	53.3%	7 15	46.7%	0 15	0.0%
	②保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	6 15	40.0%	7 15	46.7%	2 15	13.3%
	③保育の質の向上や、内容改善に向けた取り組みを行っている。	4 15	26.7%	9 15	60.0%	2 15	13.3%
	④保育の内容について、定期的に自己評価を行っている。	7 15	46.7%	8 15	53.3%	0 15	0.0%
	⑤職員の研修ニーズを把握し、適切な研修機会を設けている。	4 15	26.7%	8 15	53.3%	3 15	20.0%
	⑥守秘義務の順守を周知徹底している。	6 15	40.0%	9 15	60.0%	0 15	0.0%
	⑦情報提供にあたって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	6 15	40.0%	7 15	46.7%	2 15	13.3%
	⑧保育の実施にあたり保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。	5 15	33.3%	7 15	46.7%	3 15	20.0%
安 全 衛 生	①事故や災害が起きた場合、適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	7 15	46.7%	7 15	46.7%	1 15	6.7%
	②事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	6 15	40.0%	7 15	46.7%	2 15	13.3%
	③調理場や水まわり等の衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	7 15	46.7%	7 15	46.7%	1 15	6.7%
	④怪我や事故を分析し、子どもの安全を守るよう努めている。	7 15	46.7%	6 15	40.0%	2 15	13.3%

令和5年度 福津いくみ保育園 自己評価表

令和5年10月

【記入方法】よくできている = ◎ ほぼできている = ○ 努力が必要 = △

	評価項目	◎	○	△			
発達援助	①保育の基本方針に基づき、保育計画が作成されている。	5 16	31.3%	11 16	68.8%	0 16	0.0%
	②指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき指導計画を改定している。	5 16	31.3%	11 16	68.8%	0 16	0.0%
	③子ども一人ひとりの発達状況に配慮した指導計画となっている。	4 16	25.0%	11 16	68.8%	1 16	6.3%
	④子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、生活状況について記録があり、それぞれの子どもに関する内容が全職員に周知されている。	5 16	31.3%	10 16	62.5%	1 16	6.3%
	⑤子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、保育の実施についての会議を、必要に応じて開催している。	3 16	18.8%	12 16	75.0%	1 16	6.3%
健康管理・食事	①登園時や保育中の子どもの健康管理は、一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	7 16	43.8%	9 16	56.3%	0 16	0.0%
	②健康診断の結果については保護者や職員に伝達し、それを保育に反映している。	8 16	50.0%	8 16	50.0%	0 16	0.0%
	③感染症への対応についてはマニュアルがあり、発生時には必要に応じて状況を保護者へ連絡している。	9 16	56.3%	7 16	43.8%	0 16	0.0%
	④アレルギー疾患を持つ子どもに対して専門医から指示を受けた場合、その状況に応じて適切な対応を行っている。	8 16	50.0%	8 16	50.0%	0 16	0.0%
	⑤日々の献立を示すとともに、必要に応じて子どもの喫食状況を保護者に伝えている。	8 16	50.0%	7 16	43.8%	1 16	6.3%
	⑥食について保育士と給食従事者が意見交換の場を持ち、連携して食育活動をしている。	5 16	31.3%	10 16	62.5%	1 16	6.3%
	⑦食事を楽しむ工夫をしている。	4 16	25.0%	11 16	68.8%	1 16	6.3%
保育環境・内容	①子どもが心地よく過ごせる環境整備をしている。	4 16	25.0%	10 16	62.5%	2 16	12.5%
	②子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	5 16	31.3%	10 16	62.5%	1 16	6.3%
	③基本的な生活習慣や生理現象に関しては、子ども一人ひとりの状況に応じて対応している。	5 16	31.3%	11 16	68.8%	0 16	0.0%
	④子どもが自発的に活動できる環境整備をしている。	4 16	25.0%	9 16	56.3%	3 16	18.8%
	⑤身近な自然や社会と関わることができるような取り組みがされている。	5 16	31.3%	10 16	62.5%	1 16	6.3%
	⑥様々な表現活動が自由に体験できるよう配置されている。	4 16	25.0%	10 16	62.5%	2 16	12.5%
	⑦遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。	4 16	25.0%	11 16	68.8%	1 16	6.3%
	⑧子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	3 16	18.8%	13 16	81.3%	0 16	0.0%
	⑨性差への先入観による固定的な観念や、役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	4 16	25.0%	12 16	75.0%	0 16	0.0%
	⑩乳児保育への環境整備がなされ、保育の内容や方法に配慮がみられる。	4 16	25.0%	12 16	75.0%	0 16	0.0%
	⑪長時間保育への環境整備がなされ、保育の内容や方法に配慮がみられる。	4 16	25.0%	12 16	75.0%	0 16	0.0%
育児支援	①一人ひとりの保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談なども行っている。	4 16	25.0%	9 16	56.3%	3 16	18.8%
	②家庭の状況や保護者との情報交換の内容が、必要に応じて記録されている。	3 16	18.8%	12 16	75.0%	1 16	6.3%
	③子どもの発達や育児について、懇談会などの話し合いの場に加え、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	3 16	18.8%	12 16	75.0%	1 16	6.3%
	④虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報がすみやかに園長まで届く体制になっている。	4 16	25.0%	12 16	75.0%	0 16	0.0%
	⑤虐待を受けていると疑われる子どもの保護者対応について、児童相談所や関係機関に照会・通知を行う体制が整って	3 16	18.8%	13 16	81.3%	0 16	0.0%

地域 支 援 ・ 連 携	①育児相談など、地域の子育て家庭を対象とした子育て支援のための取り組みを行っている。	$\frac{3}{16}$	18.8%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{4}{16}$	25.0%
	②老人ホームを訪問し、お年寄りと園児の触れ合いの場を大切にしている。	$\frac{1}{16}$	6.3%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{6}{16}$	37.5%
	③保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関と情報を収集し、それを職員が共有している。	$\frac{2}{16}$	12.5%	$\frac{12}{16}$	75.0%	$\frac{2}{16}$	12.5%
	④子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。	$\frac{5}{16}$	31.3%	$\frac{11}{16}$	68.8%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	⑤育児相談などに際して、児童相談所等の専門機関に相談や連携ができる体制になっている。	$\frac{4}{16}$	25.0%	$\frac{10}{16}$	62.5%	$\frac{2}{16}$	12.5%
	⑥小学校との間で、小学生と園児とが互に行事等で交流する機会を設けており、職員間で話し合いや研修等の機会が	$\frac{5}{16}$	31.3%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{2}{16}$	12.5%
	⑦近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。	$\frac{4}{16}$	25.0%	$\frac{10}{16}$	62.5%	$\frac{2}{16}$	12.5%
	⑧保育体験や実習生・ボランティアの受け入れ意義、方針が全職員に理解されている。	$\frac{5}{16}$	31.3%	$\frac{11}{16}$	68.8%	$\frac{0}{16}$	0.0%
基本 方 針 ・ 組 織 運 営	①保育所の保育理念および基本方針が明文化されている。	$\frac{7}{16}$	43.8%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	②保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	$\frac{5}{16}$	31.3%	$\frac{10}{16}$	62.5%	$\frac{1}{16}$	6.3%
	③保育の質の向上や、内容改善に向けた取り組みを行っている。	$\frac{3}{16}$	18.8%	$\frac{12}{16}$	75.0%	$\frac{1}{16}$	6.3%
	④保育の内容について、定期的に自己評価を行っている。	$\frac{7}{16}$	43.8%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	⑤職員の研修ニーズを把握し、適切な研修機会を設けている。	$\frac{3}{16}$	18.8%	$\frac{13}{16}$	81.3%	$\frac{3}{16}$	18.8%
	⑥守秘義務の順守を周知徹底している。	$\frac{7}{16}$	43.8%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	⑦情報提供にあたって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	$\frac{5}{16}$	31.3%	$\frac{10}{16}$	62.5%	$\frac{1}{16}$	6.3%
	⑧保育の実施にあたり保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。	$\frac{4}{16}$	25.0%	$\frac{9}{16}$	56.3%	$\frac{3}{16}$	18.8%
安 全 衛 生	①事故や災害が起きた場合、適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	$\frac{8}{16}$	50.0%	$\frac{8}{16}$	50.0%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	②事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	$\frac{6}{16}$	37.5%	$\frac{10}{16}$	62.5%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	③調理場や水まわり等の衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	$\frac{8}{16}$	50.0%	$\frac{8}{16}$	50.0%	$\frac{0}{16}$	0.0%
	④怪我や事故を分析し、子どもの安全を守るよう努めている。	$\frac{7}{16}$	43.8%	$\frac{8}{16}$	50.0%	$\frac{1}{16}$	6.3%

令和5年度 福津いくみ保育園 自己評価表

令和6年2月

【記入方法】よくできている = ◎ ほぼできている = ○ 努力が必要 = △

評価項目		◎	○	△
発達援助	①保育の基本方針に基づき、保育計画が作成されている。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	②指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき指導計画を改定している。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	③子ども一人ひとりの発達状況に配慮した指導計画となっている。	6/16 37.5%	10/16 62.5%	0/16 0.0%
	④子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、生活状況について記録があり、それぞれの子どもに関する内容が全職員に周知されている。	5/16 31.3%	10/16 62.5%	1/16 6.3%
	⑤子ども一人ひとりの発達状況、保育目標、保育の実施についての会議を、必要に応じて開催している。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
健康管理・食事	①登園時や保育中の子どもの健康管理は、一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	7/16 43.8%	9/16 56.3%	0/16 0.0%
	②健康診断の結果については保護者や職員に伝達し、それを保育に反映している。	8/16 50.0%	8/16 50.0%	0/16 0.0%
	③感染症への対応についてはマニュアルがあり、発生時には必要に応じて状況を保護者へ連絡している。	10/16 62.5%	6/16 37.5%	0/16 0.0%
	④アレルギー疾患を持つ子どもに対して専門医から指示を受けた場合、その状況に応じて適切な対応を行っている。	8/16 50.0%	8/16 50.0%	0/16 0.0%
	⑤日々の献立を示すとともに、必要に応じて子どもの喫食状況を保護者に伝えている。	9/16 56.3%	7/16 43.8%	0/16 0.0%
	⑥食について保育士と給食従事者が意見交換の場を持ち、連携して食育活動をしている。	7/16 43.8%	9/16 56.3%	0/16 0.0%
	⑦食事を楽しむ工夫をしている。	4/16 25.0%	12/16 75.0%	0/16 0.0%
保育環境・内容	①子どもが心地よく過ごせる環境整備をしている。	4/16 25.0%	11/16 68.8%	1/16 6.3%
	②子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている。	7/16 43.8%	9/16 56.3%	0/16 0.0%
	③基本的な生活習慣や生理現象に関しては、子ども一人ひとりの状況に応じて対応している。	7/16 43.8%	9/16 56.3%	0/16 0.0%
	④子どもが自発的に活動できる環境整備をしている。	4/16 25.0%	10/16 62.5%	2/16 12.5%
	⑤身近な自然や社会と関わることができるような取り組みがされている。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	⑥様々な表現活動が自由に体験できるよう配置されている。	4/16 25.0%	11/16 68.8%	1/16 6.3%
	⑦遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。	6/16 37.5%	9/16 56.3%	1/16 6.3%
	⑧子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め互いに尊重する心を育てるよう配慮している。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	⑨性差への先入観による固定的な観念や、役割分業意識を植え付けないよう配慮している。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	⑩乳児保育への環境整備がなされ、保育の内容や方法に配慮がみられる。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	⑪長時間保育への環境整備がなされ、保育の内容や方法に配慮がみられる。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
育児支援	①一人ひとりの保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談なども行っている。	4/16 25.0%	10/16 62.5%	2/16 12.5%
	②家庭の状況や保護者との情報交換の内容が、必要に応じて記録されている。	4/16 25.0%	11/16 68.8%	1/16 6.3%
	③子どもの発達や育児について、懇談会などの話し合いの場に加え、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	4/16 25.0%	11/16 68.8%	1/16 6.3%
	④虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報がすみやかに園長まで届く体制になっている。	5/16 31.3%	11/16 68.8%	0/16 0.0%
	⑤虐待を受けていると疑われる子どもの保護者対応について、児童相談所や関係機関に照会・通知を行う体制が整って	4/16 25.0%	12/16 75.0%	0/16 0.0%

地域 支 援 ・ 連 携	①育児相談など、地域の子育て家庭を対象とした子育て支援のための取り組みを行っている。	3 16	18.8%	9 16	56.3%	4 16	25.0%
	②老人ホームを訪問し、お年寄りと園児の触れ合いの場を大切にしている。	1 16	6.3%	8 16	50.0%	7 16	43.8%
	③保育所の役割を果たすために必要な地域の関係機関と情報を収集し、それを職員が共有している。	2 16	12.5%	12 16	75.0%	2 16	12.5%
	④子どもの健康状況について、医療機関などに相談や連携ができる体制になっている。	5 16	31.3%	11 16	68.8%	0 16	0.0%
	⑤育児相談などに際して、児童相談所等の専門機関に相談や連携ができる体制になっている。	4 16	25.0%	10 16	62.5%	2 16	12.5%
	⑥小学校との間で、小学生と園児とが互いに行事等で交流する機会を設けており、職員間で話し合いや研修等の機会が	5 16	31.3%	8 16	50.0%	3 16	18.8%
	⑦近隣の人々に保育について理解を得たり、協力を依頼するなどの配慮をしている。	4 16	25.0%	10 16	62.5%	2 16	12.5%
	⑧保育体験や実習生・ボランティアの受け入れ意義、方針が全職員に理解されている。	6 16	37.5%	10 16	62.5%	0 16	0.0%
基本 方 針 ・ 組 織 運 営	①保育所の保育理念および基本方針が明文化されている。	7 16	43.8%	9 16	56.3%	0 16	0.0%
	②保育理念や基本方針を職員、保護者、関係者に周知するための取り組みを行っている。	5 16	31.3%	10 16	62.5%	1 16	6.3%
	③保育の質の向上や、内容改善に向けた取り組みを行っている。	3 16	18.8%	12 16	75.0%	1 16	6.3%
	④保育の内容について、定期的に自己評価を行っている。	7 16	43.8%	9 16	56.3%	0 16	0.0%
	⑤職員の研修ニーズを把握し、適切な研修機会を設けている。	5 16	31.3%	11 16	68.8%	0 16	0.0%
	⑥守秘義務の順守を周知徹底している。	5 16	31.3%	11 16	68.8%	0 16	0.0%
	⑦情報提供にあたって、わかりやすく伝える工夫や配慮を行っている。	5 16	31.3%	10 16	62.5%	1 16	6.3%
	⑧保育の実施にあたり保護者から意見を聞くための取り組みを行い、その意向に配慮している。	4 16	25.0%	9 16	56.3%	3 16	18.8%
安 全 衛 生	①事故や災害が起きた場合、適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。	8 16	50.0%	8 16	50.0%	0 16	0.0%
	②事故防止のための具体的な取り組みを行っている。	6 16	37.5%	10 16	62.5%	0 16	0.0%
	③調理場や水まわり等の衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。	8 16	50.0%	8 16	50.0%	0 16	0.0%
	④怪我や事故を分析し、子どもの安全を守るよう努めている。	7 16	43.8%	8 16	50.0%	1 16	6.3%

社会福祉法人 育美会

福津いくみ保育園

令和5年度 福津いくみ保育園における自己評価について

保育所保育指針では、保育の計画および評価に保育士等と保育所の自己評価が努力義務として示されています。

保育所の自己評価について、保育指針では次のように規定されています。

「保育所は、保育士の質の向上を図るため、保育計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」これに基づき、福津いくみ保育園では保育士を対象として自己評価を実施しております。また、評価後には総合評価を行い、結果を公表しております。

・評価方法は次の通りです。

◎…よく出来ている ○…ほぼ出来ている △…努力が必要

<総合的な評価記入欄>

- ・ 園の保育理念や、方針を理解したうえで、子ども一人一人に合った個人指導計画や年間指導計画、月、週間計画を立て、日々の保育に活かした。特に、子どもの発達や生活を見通した環境を工夫し取り組み、評価・反省から次の課題を持ち、成長発達や保育の質へとつなげている。
- ・ 年間の行事は、コロナ禍の中で今までのあり方を見直すよききっかけとなり、年齢や内容について精査していった。必要な行事は残しつつ子どもの成長を保護者、保育士と一緒に感じられる保育園を今後も目指していく。
- ・ マニュアルの読み合わせを年度始めに行い、職員全員の仕事内容ルールの統一を行い共通理解を図った。また、昼礼を毎日行い話し合う事で情報を報告し合いながら連携を深め運営面、保育面を整えていった。
- ・ 安全面については、毎日の点検、クラスの確認項目表をもとに徹底していった、ヒヤリハットの事例や園内外研修に参加しながら危機管理能力を高めていく。可能な限り散歩や戸外遊びを行い子どもの発達に必要な環境を整え安全確保に努めていく。
- ・ 保育士・栄養士など全ての保育者がそれぞれの専門知識をもとに保護者や子ども達に分かりやすい言葉で健康・衛生面について家庭支援を行った。嘔吐処理、健康管理についても全員に習得が必要であり学ぶ大切さを伝えていく。感染症発生時には保護者に対して迅速に情報提供し、拡散、拡大防止に努めた。
- ・ 保育室内外の設備に関しては毎日の点検、補修を行いながら安全を重視し迅速に整備することに努めた。腰板や階段の補修、水回りなど大きな工事についてはお盆期間や連休を利用して対応した。
- ・ 懇談会における給食の試食会・個人面談・行事などを通し園と保護者との信頼関係を深め保育園での出来事を
- ・ 写真や話を沢山することで園の運営・方針への理解に繋がられるよう努力していった。風通しの良い保育園を目指し親子や卒園した子どもたちも参加できる行事を少しずつ再開していきたい。
- ・ ホームページのリニューアルを検討している。現代の需要と供給を踏まえ内容の見直しを行いながら園だより給食だよりなど毎月の配布や子どもたちの日々の様子・活動・行事の様子など写真や動画でアップしホームページで閲覧できるようにするなど情報を常に発信していく形に変えていきたい。保育園の生活が保護者や園に関心のある方によくわかるように情報発信に努めていく。また、インスタグラムやブログなど新しい取り組みも取り入れながら保育園以外の方々にも興味を持ってもらえるようにしたい。
- ・ 積極的に園外研修に参加し、正職員全員がバランスよく経験年数に合った研修を受けられる環境を作っていた。研修後には、研修報告を行い、感想や今後の課題を発表してもらった。また、研修の内容を保育に取り入れるなど保育の質の向上に繋がった。園内研修として様々な研修を行い現場の急な対応における共通理解・知識を深めた。